

2016年8月1日

太田市サイエンスアカデミー 工場見学

2016年7月27日（水）、太田市教育委員会が主催する「太田市サイエンスアカデミー」が講座の一環として、今年も群桐グループの処理施設「群馬ハイブリッドクリーンセンター（施設管理：群桐エコロ株式会社）」へ見学に訪れました。蒸し暑い曇り空の中、この日は約50名の児童が2班に分かれて来場し廃棄物がリサイクルされる様子を間近で見学していきました。



バスを降りると、まずは事務所で恒例の記念撮影。



会議室では群桐エコロ(株) 山口社長からの説明の後、施設案内のDVDを視聴しました。



見学に出発すると、まずは分析棟前の看板にて分析の概要説明を受けます。



続いて熔融炉ロータリーキルンを見学。下から見上げるとその大きさに圧倒されます。



その後、現場に掲示されたパネルで処理フローの説明を受けました。



廃油リサイクル施設では、廃油を再生処理する過程を詳しく説明。



人工砂加工設備で熔融固化物が人工砂（サープオール®）に加工される様子を見学。



製品置き場で人工砂（サープオール®）を実際に手に取って確認。サラサラしてきれいでした。



サープオール®使用例その1。地面に厚く敷くと、雑草が生えてこなくなります。



使用例その2。人工砂を使用したコンクリート二次製品を見学。



会議室に戻ると質疑応答&感想文作成タイム。また来年もお待ちしております。